

業績書（教育職員免許法施行規則第 22 条の 6 号関係）

氏 名	釜田 聡	学 位	修士（教育学）
担当授業科目	特別活動・総合的な学習の時間の指導法		

1 経歴，学会及び社会における活動等

経歴	
上越市立城西中学校教諭	昭和 57 年 4 月～昭和 60 年 3 月
上越市立直江津東中学校教諭	昭和 60 年 4 月～昭和 63 年 3 月
上越教育大学附属中学校教諭	昭和 63 年 4 月～平成 14 年 3 月
上越教育大学学校教育総合研究センター講師	平成 14 年 4 月～平成 17 年 3 月
上越教育大学学校教育総合研究センター助教授	平成 17 年 4 月～平成 19 年 3 月
上越教育大学学校教育総合研究センター准教授	平成 19 年 4 月～平成 20 年 12 月
上越教育大学学校教育研究科修士課程教授	平成 21 年 1 月～現在に至る
兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科教授 （教育内容・方法特別研究） D 判定	平成 25 年 4 月～平成 29 年 8 月
上越教育大学国際交流推進センター長	平成 29 年 4 月～平成 31 年 3 月
兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科教授 （教育内容・方法特別研究） D 丸合判定	平成 25 年 4 月～平成 29 年 8 月 平成 29 年 9 月～現在に至る
上越教育大学学校教育研究科専門職学位課程教授	平成 31 年 4 月～現在に至る
中央大学文学研究科博士課程前期・後期課程 非常勤講師	平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月
学会及び社会における活動等	
学会	
日本国際理解教育学会理事	平成 22 年 6 月～平成 25 年 5 月
日本学校教育学会理事	平成 23 年 3 月～平成 25 年 7 月
日本国際理解教育学会理事	平成 25 年 6 月～平成 28 年 5 月
日本学校教育学会常任理事	平成 25 年 8 月～平成 28 年 7 月
日本国際理解教育学会常任理事	平成 28 年 6 月～令和元年 5 月
日本学校教育学会常任理事	平成 28 年 8 月～令和元年 7 月
日本国際理解教育学会常任理事	令和元年 6 月～現在に至る
日本学校教育学会常任理事	令和元年 8 月～現在に至る
日本教科教育学会常任理事	令和 3 年 4 月～現在に至る
日本国際理解教育学会副会長	令和 4 年 6 月（予定）～
社会	
上越国際交流協会理事	平成 20 年 4 月～現在に至る
妙高市教育委員会教育に関する事務点検及び評価の 実施に関する協議会委員	平成 20 年 8 月～現在に至る
新潟県新聞活用教育（NIE）推進協議会会員	平成 23 年 4 月～現在に至る

上越教育大学附属中学校研究協議会全体指導者	平成 24 年 4 月～現在に至る
新潟県国際交流協会インストラクター事業 専任アドバイザー	平成 24 年 4 月～平成 26 年 3 月
上越市立潮陵中学校運営協議会委員	平成 24 年 4 月～平成 26 年 3 月
新潟県中学校教育研究会指定 「総合的な学習の時間」研究会指導者	平成 24 年 5 月～平成 26 年 3 月
新潟県国際交流協会国際理解プレゼンテーション コンクール審査委員長	平成 26 年 11 月～現在に至る
新潟県立津南中等教育学校平成 26・27 年度文部科 学省「人権教育研究指定事業」人権教育推進支援 アドバイザー	平成 26 年 7 月～平成 28 年 3 月
糸魚川市子ども一貫教育方針検証委員会委員長 独立行政法人日本学生支援機構	平成 26 年 10 月～平成 28 年 3 月 平成 27 年 3 月～現在に至る
官民協働海外留学支援制度選考委員会専門委員 糸魚川市教育委員会子ども一貫教育基本計画 策定委員会委員長	平成 27 年 7 月～平成 28 年 3 月
糸魚川市教育委員会子ども一貫教育基本計画 策定委員会キャリア教育部会長	平成 27 年 7 月～平成 28 年 3 月
新潟県国際交流協会国際交流インストラクター事業 専任アドバイザー	平成 27 年 7 月～平成 28 年 3 月
上越教育大学附属中学校教育開発研究事業運営指導 委員会委員	平成 28 年 4 月～平成 31 年 3 月
津南町立津南小学校 NIE 研究会指導者	平成 28 年 10 月～平成 30 年 3 月
柏崎市立鏡が沖中学校 NIE 研究会指導者	平成 28 年 10 月～平成 30 年 12 月
文部科学省初等中等局国際教育課アジア高校生 架け橋プロジェクト審査委員会委員	平成 30 年 3 月～令和 3 年 3 月
文部科学省初等中等局国際教育課異文化理解 ステップアップ事業審査委員会委員	平成 30 年 3 月～令和 3 年 3 月
新潟県国際交流協会国際交流ファシリテーター事業 専任アドバイザー	平成 30 年 4 月～現在に至る
糸魚川市教育委員会糸魚川市子ども一貫教育 基本計画見直し検討委員会委員長	令和元年 7 月～令和 2 年 3 月
文部科学省「新時代の教育のための国際協働 プログラム」「初等中等教職員国際交流事業」(中国) の交流に係るアドバイザー	令和 3 年 11 月～令和 4 年 2 月

2 著 書

著 書 名	単著・共著の別	発 行 所 名	刊行年月日	備 考
1. 改訂新版 現代国際理解教育事典	共編著	明石書店	令和4年 3月5日	
2. 新教育ライブラリ PREMIER II 執筆箇所「グローバル時代の対 話型授業」	共著 (pp. 38-41)	ぎょうせい	令和3年 11月1日	
3. 教育創造 VOL.195 執筆箇所「新型コロナウイルス 感染症」と持続可能な社会の創 り手の育成について－「持続可 能な開発目標 (SDGs)」を中心 に」	共著 (pp. 46-51)	高田教育研究所	令和3年 7月16日	
4. 国際理解教育を問い直す 現代的課題へのアプローチ	共編著 (pp. 230-244)	明石書店	令和3年 3月31日	
5. 上越発「総合学習」のあゆみと 展開:子どもの力を引き出し育む 総合的な学習の時間を創造する ために	共編著	三恵社	令和2年 10月12日	
6. 教育展望 10月号 執筆箇所「0歳から18歳までを 学校,家庭,地域が一体となって 行う一貫教育のデザインとは」	共著 (pp. 37-41)	一般財団法人 教育調査研究所	令和1年 10月7日	
7. 教育展望臨時増刊号 NO.51 執筆箇所「主体的な学びを深め る個に応じた学習指導の工夫」	共著 (pp. 76-81)	一般財団法人 教育調査研究所	令和1年 7月17日	
8. 国際理解教育ハンドブック 執筆箇所「国際理解と教師の成 長」	共著 (pp. 33-40)	明石書店	平成27年 6月13日	
9. 日韓中でつくる国際理解教育 執筆箇所「日韓中の人間関係-家 族関係」	共著 (pp. 28-58)	明石書店	平成26年 5月1日	
10. グローバル時代の学校教育 執筆箇所「韓国の教育事情とグロ ーバル時代の教育課題」	共著 (pp. 296-307)	三恵社	平成26年 8月31日	

3 学術論文等

学術論文等の名称	単独・共同の別	発表雑誌等名	発行年月日	備考
1. 「異己」理解・共生授業プロジェクトにおける生徒の認識	共著 (pp. 13-22)	「国際理解教育」27巻 日本国際理解教育学会	令和3年 6月20日	
2. 「異己」理解共生を旨とした国際理解教育のプログラム開発	共著 (pp. 81-94)	「上越教育大学教職大学院紀要」7巻 上越教育大学	令和2年 2月28日	
3. 「異己」理解共生を旨とした教育実践研究	共著 (343-351)	「上越教育大学研究紀要」 37巻2号上越教育大学	平成30年 3月15日	
4. 資質・能力の育成を旨とした教育課程の開発過程-上越教育大学附属中学校の研究開発事例を中心に-	共著 (pp. 353-362)	「上越教育大学研究紀要」 37巻2号 上越教育大学	平成30年 3月15日	
5. 日韓の未来を選択することを重視した国際理解教育のカリキュラム開発-学習領域「未来への選択」を手掛かりに-	共著 (pp. 37-47)	「上越教育大学研究紀要」 37巻1号 上越教育大学	平成29年 9月29日	
6. 知識基盤社会を主体的に生き抜く資質・能力と教育課程	共著 (pp. 63-72)	「上越教育大学研究紀要」 36巻1号 上越教育大学	平成28年 9月30日	
7. 日韓の未来を選択する国際理解教育カリキュラム・教材の開発	共著 (pp. 53-62)	「上越教育大学研究紀要」 36巻1号 上越教育大学	平成28年 9月30日	
8. 地域で進められる新しいカリキュラムの創造について-糸魚川市の0歳から18歳までの一貫教育-	共著 (pp. 60-72)	「学校教育研究」31巻 日本学校教育学会	平成28年 8月5日	
9. 日韓の教育研究交流と教師の成長	単著 (pp. 34-43)	「国際理解教育」21巻 日本国際理解教育学会	平成27年 6月20日	
10. 上越教育大学スタンダードを中核とした教育の質保証の成果と課題-「教職実践演習」と「教育実習」における「協働的省察行為」に着目して	共著 (pp. 133-144)	「日本教育大学協会研究年報」第32集 日本教育大学協会	平成26年 3月31日	

4 学会発表等

発表課題の名称	単独・共同の別	発表学会等の名称	発表年月日	備考
「異己」プロジェクトの現在, 過去, 未来	単独	韓国国際理解教育学会	令和3年 11月13日	
日中韓「異己」理解・共生授業プロジェクト	共同	日本国際理解教育学会	令和3年 6月11日	
「異己」プロジェクト	共同	韓国国際理解教育学会	令和2年 11月14日	
日中韓「異己」理解・共生授業	単独	韓国国際理解教育学会	令和1年 11月2日	
共生社会を創るための学校教育の在り方を問う	単独	日本学校教育学会	令和1年 8月3日	
「異己」プロジェクト シンポジウムパネラー	共同	日本国際理解教育学会	令和1年 6月15日	
「異己」理解・共生授業プロジェクト	単独	韓国国際理解教育学会	平成30年 11月9日	
「異己」理解・共生授業プロジェクト	単独	日本教育心理学会	平成30年 9月16日	
「異己」理解・共生授業プロジェクト	単独	日本国際理解教育学会	平成30年 6月15日	
「異己」理解・共生授業プロジェクト	単独	韓国国際理解教育学会	平成29年 11月11日	
日中韓共同「異己」理解・共生授業プロジェクトについて	共同	日本国際理解教育学会	平成29年 6月4日	

以 上